



## 國學院大學久我山高校サッカー部へスポーツ栄誉顕彰！！

29日（金曜）、第94回全国サッカー選手権大会で準優勝した國學院大學久我山高校サッカー部の選手達が、その報告のために杉並区役所を訪れました。杉並区は、今回の功績を称え、「杉並区スポーツ栄誉章」を授与しました。

國學院大學久我山高校は、全国高校サッカー選手権に7回の出場経験（今回を含む）がある区内でも有数のサッカー名門校で、現在FC東京で活躍する田邊草民選手や丸山祐市選手などの名選手を多く輩出しています。同校サッカー部は、グラウンドを他のクラブと共用で使わなければならない、通常の練習時間は、放課後の2時間程度しか確保できません。そのような限られた練習時間ですが、基礎トレーニングを中心とした効率的な練習をしています。

同校は、区内の強豪校を抑え、昨年12月30日から今年1月11日まで行われた第94回全国高校サッカー選手権の出場を勝ち取りました。大会では、前橋育英高校（群馬県）や青森山田高校（青森県）などの強豪校を破り、初の決勝進出を果たしました。1月11日に埼玉スタジアムで行われた決勝戦では、惜しくも東福岡高校（福岡県）に敗れましたが、準優勝という輝かしい成績を残しました。



本日、準優勝の報告のために選手8人と顧問の先生が、田中区長のもとを訪れ、日ごろの練習で大切にしていることや決勝に至るまでの軌跡などの談話を交わしました。キャプテンとしてチームを引っ張ってきた3年生の宮原直央選手は「チームでの一体感を大切に戦ってきました。チーム以外にも家族や多くの都民の方のサポートがあって準優勝できました。決勝で負けてしまったのは悔しいですが、大勢の方が見守る決勝戦の大舞台で試合ができたことを幸せに思う」と大会を振り返っていました。

杉並区は、今回の素晴らしい功績を称え、「杉並区スポーツ栄誉章」を授与しました。

### 【問い合わせ先】

教育委員会事務局スポーツ振興課 03-3312-2111  
総務部広報課 03-3312-2111